

# ひめだ高宏ニュース

No. 731

06. 8. 15

## サンピア和歌山一般競争で売却

8月10日(木) 独立行政法人年金・健康保険福祉施設管理機構(RFPO)は、西高松のサンピア和歌山を含む11の施設について、新たに不動産の売却に関する入札公告を行いました。11の施設は、サンピア和歌山を含む健康福祉センターが3、老人ホームが3、社会保険センターが2、健康保険保養センターが1、保養所・健康増進所が2となっています。

## 入札は今年の12月8日金に

サンピア和歌山の土地建物売却公告の主な内容は次のようになっていきます。1、物件の概要 和歌山厚生年金健康福祉センター

サンピア、地目・宅地、用途地域・近隣商業・第2種住居、建物・ホテル、スポーツ施設、延床面積・ク3/4・98㎡(公簿)

2. 受付期間 8月10日(木)から11月30日(木)
3. 入札参加資格 (1)から(9)の条件に該当する者は参加する資格を有しません。
- (2) 暴力団及びその構成員、準構成員
- (5) 風俗営業・性風俗関連特殊営業及びこれらに関連する業務に当たる場合の買受申請者 (注その他略)
4. 売却業務受託者 三菱UFJ信託銀行株式会社不動産部(千代田区丸の内)
5. 入札日時 12月8日(金)午後7時(以下略)

以上のように整理機構(RFPO)は、現在の形で事業継続を望んでいるようですが、業種の指定などは何

もなく、全く違う業種になる可能性もあります。私、ひめだは、6日議会でも市長と当局に、サンピアで市営と当局に、サンピア

## こんにちは

県会議員の

## ふじい健太郎

です。(その160)

8月15日は、61回目の終戦記念日です。この戦争は、日本がアジア諸国の領土と資源の支配を目的に「大東亜共栄圏」の確立をめざして起こした侵略戦争でした。日本国内では300万人、アジア太平洋諸国で2000万人を超える人々の命が奪われました。この侵略戦争の歴史を正面からとらえることと、その反省の上にたって制定した憲法の恒久平和の理念を守りつづけることが大事な

ことだと思っています。朝のニュースを見ていますと、小泉首相が靖国神社に首相としては中曽根元首相以来21年ぶりに公式参拝を行ったことが報道されていきました。

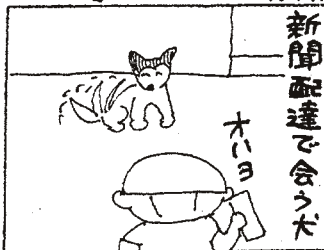
靖国神社は、A級戦犯まで合祀し、今年61年前の戦争は「正しかった」と発信しつづけている神社です。小泉首相は何を願って参拝したのでしょうか。日本は2度と戦争はしません。憲法を守りつづけていきますと、願ったのでしょいか。



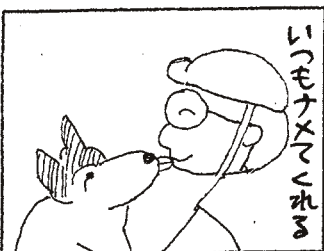
ふじい健太郎 県会議員

## フリーの人々

<514>



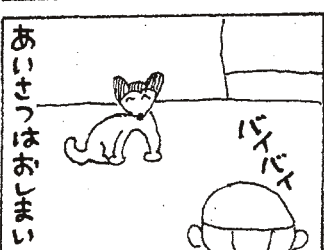
新聞配達で会う犬



いつもナメてくれる



夏バテするなよ



あにゃつはおかしい

# 夏期基金にご協力ください。

毎日、毎日暑い日が続いています。こんな暑いときにも、みなさんに夏期基金のお願いをするのは、どうかと思わないわけでもありませんが...

日本共産党の財政は、党員の党費、赤旗しんぶん販売などの事業収入、党員や支持者、読者のみなさんからの基金でなっています。今年は、特に、海都市

講演と、この間の思議補選と2つの選挙が重なり通常より出費が増えました。増

## おびるんやを見に行くんや

8月15日(火)日本共産党市会議委員団は、市役所控室で団会議を行いました。大村主馬幹事長は、徳島市へ日帰りで阿波踊りを見に行ったりとか、「良かった良かった」と携帯電話で撮

税金などで、みなさんのくらしもたいへんだと思えますが、日本共産党への夏期基金にご協力ください。電話

った写真を何枚も見せてくれました。阿波踊りのリズムは身体の中にしみこんでいる私、ひめだですが、今年阿波踊りではなく、紀州よさこい祭りを見に行こうと思っています。

## こんにちは 日本共産党



年金生活者をはじめ高齢者への住民税大幅増税に批判、怒りが渦巻いているため自民党本部の政務調査会が衆参国会議員

増への御不満を聞いて、というパンフレットを緊急配布していたことがわかりました。

年金生活者をはじめ高齢者への住民税大幅増税で、老年者控除、公的年金等控除を縮減した結果、高年金所得者について税額が10倍(4千円→4万円)に

大幅負担増の事実については認めています。しかし、その後は負担増押しつけの言い訳を並べているばかりか「これを悪宣伝に利用して党勢

拡大を図っている政党がいる」とも負担増問題で相談や訴えを受けている日本共産党の活動に的外れな非難を向けています。

## 潮流

06.8.11 奥村和一さんは、公開中の記録映画「蟻の兵隊」の主人公です。ことしで82歳。

「うその歴史を残したくない」と、中国での戦争体験を語りつづけています。中国人を刺し殺す「肝試し」。

「うその歴史を残したくない」と、中国での戦争体験を語りつづけています。中国人を刺し殺す「肝試し」。転びながら逃げ惑う足のおばあさんたちへの機銃掃射。日本が降伏しても、奥村さんらの戦争は終わりません。中国の国民軍とともに共産党軍とたたかえ。軍上層部の命令でした▼奥村さんは1948年、捕虜に。行動をもにした旧日本兵は、弾も食料もつき、「天皇陛下万歳!」といって死んでいきました。奥村さんは、靖国神社についてきかれ、次のようにこたえています▼「戦争を指導した人間を神としてあがめ参拝する...相手の身になって考えないと、被害を受けた人びとの身に

って靖国神社を見直してみないと、結局日本はいつまでたっても、東アジアの人たちと和解できないと思いますね」(岩波ジュニア新書)私は「蟻の兵隊」だっただから▼小泉首相はいいます。靖国参拝は「個人の自由だ」と。あるいは、終戦の日の8月15日に参拜するという自民総裁選での「公約」は「守るべきもの」と。しかし、いくら力をこめても、奥村さんの言葉にたちうちできません▼日本の侵略による2千万のアジアの人々の犠牲。遺族の悲しみ。そちらは、人の信条の「自由」で、また自民党員への「公約」で済みじつ、いいほど軽いのか。問われるのは、小泉個人や自民総裁・小泉ではなく、一國の首相・小泉の判断力です。

赤旗 日刊 2900円/月